キャラクター名
名瀬　寂佳

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ハヌマーン	ワークス	高校生	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	渇望	衝動	闘争	初期侵食率	39 %
出自	義理の両親	経験	平凡	邂逅	運命の歌

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	1	0			3
感覚	2	0	0			2
精神	3	0	0			3
社会	1	0	0			1

HP	29
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
薄緑（蜘蛛切丸）	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
破邪顕正	P	N		
九頭龍　響	P 好奇心	N 隔意		
両親	P 信頼	N 不安		
白神家	P 好意	N 猜疑心		
田淵　栄治	P 誠意	N 猜疑心		
清水　朱理	P 信頼	N 猜疑心		
老月 黄花	P 信頼	N 猜疑心		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
極限暴走	1	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果：	前提：背徳の理　ダメージ付与時に加え暴走時も使用可能に　基本侵蝕率+3							
螺旋の悪魔	5	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果：	ラウンド中ウロボロスエフェクトの攻撃力+(Lv*3)							
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：	C値-Lv(下限7)							
無形の影	1	4	メジャー	-	-	効果参照	-	
効果：	判定を精神で　ラウンド／1回							
風鳴りの爪	3	2	メジャー	武器	-	白兵／射撃	-	
効果：	ダメージロールのダイスLv個振り直す							
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	ダメージ付与時シーン中ダイス+(Lv*2)							
巨人の影	1	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	ダメージ付与時シーン中エフェクト1つのLv+2							
リミットリリース	1	6	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果：	C値-Ｌｖ(下限5)　シナリオ／1回							
原初の黒：フェイタルヒット	3	4+2	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果：	ダメージ+LvD　基本侵蝕率+3							
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	壁面や水面も走り抜けられる							
闇夜の烏	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	影の中を自由に移動できる　必要なら知覚							
効果：								
効果：								

なぜ　しずか

生まれて3歳時点で白神家から離される形で名瀬家の養子となり今に至る。白神家は有数の大企業であり、オーヴァード関連の会社であった。
生まれた時にオーヴァードでなかった為情報を伝えるわけには行かず名瀬家に養子として出された。
なので別に寂佳のことが嫌いではなくむしろ金銭面の支援はかなり手厚く行っている模様。
なので白神家がかなり優しく接しているため「やむを得ない事情ってなんだよ・・・」と思いつつ暮らしている。

No.CL01　破邪顕正(スレイヤー)
　その日、一振りの刀を掴んだ。そこから世界は大きく一変した。
　この世の条理から外れた異形の怪物たちと戦い続ける……それが大切なモノを護る力を手にするための条件であり、刀との契約だった。
　後戻りはできない。それは不可逆で、契約の終了は己自身の命が尽きるときだ。
　後悔がないと言えば嘘になるかもしれない。けれど……それは決して間違いじゃなかったのだと思える。
　戦いの運命に縛られようとも――それは大切なモノを護るための証明なのだから。

・解説
　あなたが遺産“薄緑”の契約者であることを表すDロイス。
　この刀との契約はあなたに逃れられない宿命を課す。それはレネゲイドの侵蝕と同時に、狂気と恐怖の具現ともいえるモノどもとの戦いに身を投じることを意味した。
　そして薄緑自身の力を発揮することもまた、あなた自身を危険に晒す諸刃の剣だ。それは強大な力をあなたに与え、その代償としてあなたの理性を急速に蝕んでいく。
　だからこそ強く心に思い続けなければならない……その力を手にした本当の意味を。